高山小学校便り１１月号

小さな窓

平成３０年１１月５日（月）
三鷹の森学園
三鷹市立高山小学校
校長　柳瀬　泰

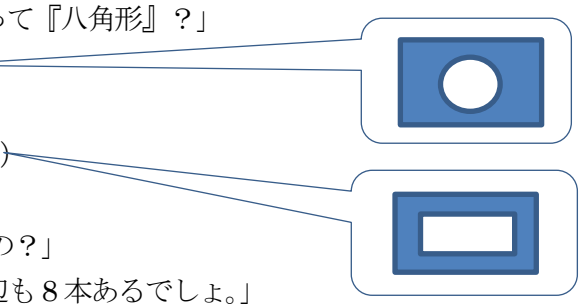
学校ホームページのギャラリーを随時、更新しています。どうぞご覧ください。

子どもに向き合うとき、本当に大切なこと

校長　柳瀬　泰

子どもに向き合うときに大切なことの一つに、子どもの「問い」に本気で付き合うことがあげられます。私が担任をしていた時、２年生のＣ君とこんなやりとりがありました。

Ｃ「先生、四角に穴が空いている形って『八角形』？」
私「こんな形？」（紙に書く）
Ｃ「ちがうよ。穴は四角だよ！」
私「じゃあ、こんな形？」（紙に書く）
Ｃ「そう！」
私「？・・どうしてこれが八角形なの？」
Ｃ「だって、角が８つあるでしょ。辺も８本あるでしょ。」



私はその時30才でしたが、「中空の四角形」を「八角形」という見方をしたことがそれまで一度もありませんでした。大げさではなく衝撃的でした。７才のＣ君の抱いた「問い」には図形の見方・考え方の「本質」がありました。以来、子どもの見方・考え方にとことん付き合うことを大切にしました。

以下、工藤直子さんの「のはらうたⅡ」より「かんがえごと」という詩です。

かんがえごと
こねずみ　しゅん

こねずみは　みんな
どんぐりをかじりながら
かんがえごとをする
ひとつかじって・・・はてな？
ふたつかじって・・・なるほど
みっつかじって・・・そうか
よっつかじって・・・でもね
いっつかじって・・・ええと
むっつかじって・・・しかし
ななつかじって・・・たとえばさ
やっつかじって・・・つまり
ここのつかじって・・・やっぱり
とうで　とうとう　わかった！
きょうは　１０こ　かじったので
１０こぶん　かんがえごとが
できた

子どもの思考は、こねずみがどんぐりをちょっとずつかじるように、小刻みな思考過程をたどります。１つの「問い」を右からかじり、左からかじり、上からかじり・・試行錯誤を繰り返す時間が粘り強く考え抜く姿勢を育てます。大人の役割は、そこに付き合い、気付きやつぶやきを捉えて価値付けることです。

「あとは自分で考えてよ」。新聞で読んだ樹木希林さんの言葉です。私たちもそんな風に自信をもって子どもの背中を押せる言葉かけができたらいいなと思いました。そのためにも、子どもが自ら考える時間、考える機会を増やしていきましょう。

１１月の行事予定

５日（月）全校朝会　午前授業（2-5は５時間）
７日（水）たてわり集会　午前授業
９日（金）午前授業
１２日（月）全校朝会
１４日（水）音楽朝会　５時間授業（４～６年生）
１５日（木）音楽会準備　５時間授業
１６日（金）・１７日（土）音楽会
１９日（月）振替休日
２１日（水）委員会活動　避難訓練
２６日（月）全校朝会
２８日（水）午前授業（わか竹学級５時間）

地域人材や地域の特色を生かした学び

石井農園での農業体験

６年担任　浅田航平

高山小学校では総合学習の一環として、全学年が石井農園にお世話になり、農作物を育てる体験学習をさせて頂いています。学年により育てる農作物は違い、６年生は先日、小松菜の種まきをしてきました。

学校から歩いてすぐの場所に通い慣れた農園があり、農家の方との関わりの中で、毎年違った農作物を育てる体験ができる。そして、収穫まで体験できて家で三鷹産の新鮮な野菜を食せることは子供たちの大いなる喜びと学びにつながっていると感じます。収穫の際には、農家の方や収穫した野菜への感謝の気持ちを抱きつつ、美味しく食して欲しいと思います。

音楽会に向けて

笑顔輝け！音楽会♫

文化的行事委員会

「かんたんなところも、むずかしいところも、いっしょうけんめいにがんばって、にがてなところをなおしたい」・・・３年生の子どものめあてです。

音楽会に向けて、一人一人が楽器に向き合い、自分と向き合い、どの学年も練習を重ねています。何度も練習をして、「先生できたよ！」という子供の表情は輝いています。

体育館での練習も始まりました。大勢の友達と音を重ねる楽しさは、学校教育の音楽だからこそ味わえるものです。一人一人が奏でる音が合わさり、笑顔輝く音楽会になることでしょう。

音楽会を是非お楽しみください。

１１月のめあて

生活　けじめのある生活をしよう

安全　安全な登下校について考えよう

保健　みんなで、気持ちよく学校生活をすごそう

運動会を終えて

さらによい運動会に向けて

体育主任　生井俊明

９月２９日、１０月２日に運動会を行いました。昨年度に続き、天候の状況により、２９日に演技や団体種目を、２日にかけっこ等を行う形となりました。急な変更にもかかわらず、保護者、地域の皆様をはじめ、PTA、父親の会などの皆様のご協力のもと、開催することができました。大変にありがとうございました。現在の高山小学校の児童数と学校環境で、運動会の内容を大きく変更なく実施できるのは、皆様のご理解とご協力なくしては実現できません。昨年度、今年度と実施して得た成果と、改善していけるような課題をしっかりと分析して、これからもさらに高山小学校の運動会をよりよいものにしていきます。

主体的・対話的で深い学び

宿泊学習

わか竹学級担任　鈴木里紗

わか竹学級では、１０月１１日、１２日で一泊二日の宿泊学習に行ってきました。

１日目の麻溝公園での動物とのふれあい体験、２日目のスタンプラリーを班で活動するように計画しました。６年生を各班のリーダーに、５年生または４年生をサブリーダーに任命しました。高学年中心に、どうすれば班がまとまるか考え、班のメンバーと上手にかかわりながら活動していきました。整列の時にはリーダーが先頭に立って声をかけ、班のメンバーを並ばせていました。宿泊の係活動では、係ごとに話し合って準備をし、子供たちが主体的に考えを出し合い、話し合えるようにしました。今後も今回の経験を活かして、

日々の授業でも「主体的・対話的で深い学び」が実現できるよう取り組んでいきます。